

2023
10

Miss Japan News

ミス日本ニュース



ミス日本

2023年11月6日発行 vol.223
一般社団法人ミス日本協会

10月の活動ピックアップニュース

10/21

下水道界随一の大イベント
マンホールサミットin岡崎

ミス日本「水の天使」の竹田聖彩が全国のマンホール愛好家たちが集まるマンホールサミットに司会登場。全国に普及したデザインマンホールが何十枚もずらりと展示されている様子は圧巻です。岡崎市では関ヶ原の合戦や桶狭間の戦いなどが描かれています。水循環に興味を持ってもらう仕掛けとして、トレーディングカードのマンホールカード、ポケモンと連携したポケふたなど、楽しさで他者を巻き込んでいく仕掛けに竹田は共感し、自らも楽しさを演出する司会を心がけました。



10/2,3

山と大空の大パノラマ
登山冊子 みなかみ町取材撮影

準ミス日本の東海林杏朱が群馬県みなかみ町のPR撮影に登場。毎年ミス日本は登山や川下りなど全国有数のアウトドアの町のPRに協力しています。撮影スタッフが「10年間撮影していて一番素敵なお天気！」という絶好のロケーションの中、抜けるような青空と立ち上がる白い雲をバックに、日が暮れるまで撮影に臨みました。冊子やポスターの完成と配布は来年6月ごろです。東海林はほとんど初めての登山体験は、かなりの疲労感を感じながらも、楽しさと達成感でいっぱいでした。

10/19

下水道管路管理技術施工展2023
管路の最新技術を体感

水の天使の竹田が、地中に埋まる管にまつわる技術展に登場しました。日本全国に敷設された下水道管は、多くが耐用年数を超えています。人手不足に対応して機械で補強や改修をする技術が進んでいます。また、管が埋まる道路では、工事で長時間使用不能になるのを避けるため、短時間・省スペースで作業する技術も進んでいます。普段に町で下水道工事の裏で、さまざまな工夫や努力があることを学びました。

また、管が埋まる道路では、工事で長時間使用不能になるのを避けるため、短時間・省スペースで作業する技術も進んでいます。普段に町で下水道工事の裏で、さまざまな工夫や努力があることを学びました。

10/30

史上最年少 芦屋市の高島市長
同世代グランプリとの対談取材

ミス日本グランプリの吉岡恵麻が、地元の芦屋市長との対談に臨みました。26歳の高島市長は吉岡とほぼ同年代。芦屋市の将来についてインタビューしながら、市長の魅力に引き込まれていきました。

10/20-22

石川県農林漁業祭り出演と
「森で愛ましよう」PV撮影

ミス日本みどりの大使の上村さや香が、石川県の1次産業のお祭りイベントに登場しました。上村は「能登ヒバアンバサダー」に任命されており、能登ヒバでできた楽器の普及のために、自らも能登ヒバギターを演奏しながらPRをしています。ステージでは自作曲「森で愛ましよう」など数曲を披露。展示ブースではカスタネットづくりを子どもたちと楽しみました。このイベントの前後では、「森で愛ましよう」のレコーディングとミュージックビデオ撮影に臨みました。上村は自らが作成した歌が多くの林業関係者の期待を集めていることを受け止め、林業を知らない人にもっと木の循環や林業の大切さをPRしていく気持ちを新たにしました。

10月の活動ニュース

10/2

林野庁大講堂で基調演奏
第5回ウッドチェンジ協議会

みどりの大使の上村が、生活の木質化をPRするウッドチェンジ協議会に出演しました。基調演奏として「森で愛しましょう」を演奏したのち、林野庁職員作詞作曲の「ウッドチェンジソング」を披露。会場の一体感を生み出しました。理性で固くなりがちなシンポジウムに、歌で感性を刺激することで、柔らかな雰囲気では進行していきました。

10/7

小田原市KIMATSURI2023
森林ツアーと演奏会

みどりの大使の上村が、小田原市のお祭りにゲスト出演しました。森林ツアーでは若手森林組合職員が間伐の実践。木がたおされる際の音と衝撃に、子どもたちが驚きます。林業で働く若者は体を巧みに動かし、みなイキイキしているようでした。上村は森の中のウッドデッキステージで演奏。ギターが森に響き渡り、多くの方々に歌で振り向かせ、魅了していました。

10/4

月島JFEアクアソリューション
発足会の司会に水の天使

水の天使の竹田が、水循環会社の合併発足式典に司会として登場しました。世界に誇れる日本の水技術は、民間企業の努力のおかげです。竹田はそんな企業人たちの晴れの舞台をお祝いいました。

10/8

あしや秋祭り ミス日本GPが
町の美味しい水PR配布会

ミス日本GPの吉岡が、地元芦屋市の秋祭りに登場。美味しい水の配布を行いました。一日1000本配布の予定が、午前中だけで配りきるほどの大盛況。会場周辺にはだんじりもでて、秋祭りらしい雰囲気の中、吉岡は地元の良さを再確認しました。

10/4

森林×脱炭素チャレンジ表彰式
森林づくり全国推進会議の司会

森林は炭素吸収源として世界的に重要視されています。企業や団体でも、脱炭素社会のために森を育てたり、木の循環サイクルを確立する事例が増えてきています。また、新卒若者が持続可能社会に貢献する企業を選ぶ傾向もあり、今後企業はますます森林と向かい合うこととなります。上村はそんな社会になってきていることを感じながら、司会を進行していきました。

10/8

千葉県長柄町DIY家造り
4年かけてついに完成竣工式！

2018年には雑木林だったところに、2016みどりの女神飯塚がチェーンソーで木を伐りだすところからはじまったDIY家造りプロジェクト。みどりの大使の上村や歴代女神、歴代関係者が最後のピースを埋めて完成にこぎつけました。

自分で伐った木、製材して磨いた木。それらが使われた家のぬくもりは格別です。竣工式には市長やメディアも来場して、お祝いムードでいっぱい。完成おめでとうございます！

10/5

日本ダクティル鉄管協会
水の天使がセミナー司会

水の天使の竹田が、業界団体のセミナー司会を務めました。水循環企業を対象とした専門性の高いセミナー研修です。司会をしながら質問も積極的にしていきます。情報をアップデートして時代に追いついていかないと、置いていかれることを感じました。

10/10

とくしま森林づくり交流の集い
みどりの大使トーク&ミニライブ

徳島県内で、森林づくりに力を入れる企業や団体を表彰する式典に、みどりの大使上村が登場し、トークショーとミニライブを行いました。聞いたことのある大企業はもちろん、地元で根ざした企業が、社員の健康向上やレクリエーションとして森林づくりを取り入れるなど、単なるポーズではない価値を感じました。

10/14

森林を考える岡山県民の集い
満員御礼のホールで演奏会



みどりの大使の上村が、岡山県津山市の集いに登場しました。四方を森に囲まれた津山市民の森作り意識は高く、ホール会場は定員超えの超満員。上村は木を使うこと、木のサイクルの大事さをお話し、

林業への尊敬を込めて演奏。拍手喝采の後、サプライズで岡山ヒノキエレキギターがプレゼントされました！

10/17

準ミス日本がブライダルモデル
IBF国際美容連盟メイク講習会



プロを養成するプロによる、ウェディング衣装とメイク講習会のモデル役に東海林。出来上がりにうっとり♪

10/14.15

東京湾大感謝祭2023
下水道の世界をステージで紹介



私たち一人ひとりが、一日たりとも欠かさず使っている下水道。この水循環の仕組みを紹介するため、東京湾大感謝祭に水の天使が登場し、下水道の役目やいいところを紹介しました。下水道料金は、私たちの普通の生活を続けていくために使われています。

私たちの普通の生活を続けていくために使われています。

10/19

全国木材産業振興大会in高崎
全国の木材関係者との交流



全国の木材業者が集まる大会に上村が登場。森を育むだけでなく、木を使うことも歌い上げた曲「森で愛しましょう」を心を込めて熱唱。出席者のみなさまの大喝采を浴び、懇親会では引っ張りだこ状態でした。

10/15

選手たちの鍛錬の美しさ
全日本空手道選手権大会



ミス日本GPの吉岡が、空手大会のゲストとして登場。鍛え抜かれた身体と技の応酬が目の前で繰り広げられています。筋肉の躍動の美しさを目の当たりにし、トレーニングを開始したい気持ちになります。

それこそ、他者の行動を変容させてしまう「魅力のちら」の働きなのだと感じ取る機会となりました。

10/21

神奈川県下水道ふれあい祭り
平塚に海の日、小田原に準ミス



下水道施設は広大な敷地があり、地下を施設にし、上部を公園緑地として開放するところが多くあります。市民の憩いのお祭りを、平塚と小田原の2箇所の施設で開催。水循環ツアーなどで水の親しみを広げました。

10/15

おかやま木材フェスティバル
イオンモールでミニライブ



木を生活に取り入れてもらうことが、山や森林の活性化に繋がります。みどりの大使上村も木のアクセサリを購入しました。演奏会は吹き抜けフロアの上の方まで上村の歌声が響き渡りました。ぜひ右のQRコードから動画をご覧ください。



10/22

愛知県Whatsため池セレモニー
縁の下の力持ち、ため池を学ぶ



私達の生活に欠かせない水は、農業にとっても欠かせません。そんな農業用の水供給のため池がとも活躍しています。普段は気にしない「ため池」に目を向けて、機能を学ぶツアー・イベントに水の天使竹田が登場しました。愛知県には約2000ものため池があり、安定的な水供給を実現しています。古くからの先人の知恵に学びました。

10月の活動ニュース

10/22

海の駅フェスタでじまながさき
軍艦島クルーズを満喫！

道の駅が全国にあるように、沿岸地域にはヨットやボートの拠点となる「海の駅」があります。長崎の出島にて、海の駅フェスタが開催。大人気の軍艦島を眺めるクルーズに、海の駅アンバサダーの

準ミス日本 東海林が登場しました。観光客にライフジャケット着用を呼びかけ、軍艦島を満喫しました。

10/25

日本CLT協会 CLT公式動画撮影
CLTで都市木造を学ぶ

いま、都市で高層木造の計画がありますが、こうした建物のための強靱な木材が「CLT」です。CLTの仕組みや長所を紹介する公式動画に上村が起用され、収録に臨みました。場所は燃焼実験場。木材の耐火能力を測定

実験している最中に、その安全性や堅牢性について専門家のお話を伺いました。

10/24

日本下水道管路管理業協会
関東支部セミナー司会に水の天使

水の天使の竹田が、管路管理の技術セミナーの司会として登場しました。竹田は、半年以上の任期を経て、水循環の用語や課題点も理解が進んでいます。その知見を活かして、若者の立場から講演者に質問をするなど、場をあたたく回していきま

した。

10/27

管路診断コンサルタント協会
総会懇親会の司会

水の天使の竹田が総会後の懇親会に登場。この場ではみなさまを前に任期感想をスピーチするのが恒例です。若者が業界に就職してもらうため、就職の選択肢となるために、積極的な広報展開が必要であることを伝えました。

10/24

木づかいシンポジウム2023
ウッドチェンジソング熱唱

みどりの大使の上村が、林野庁内ホールで開催されたシンポジウムにゲスト出演。生活に木を取り入れることで、山の活性化に繋がります。上村は「森で愛ましょう」と「ウッドチェンジソング」を心を込めて歌い上げ、その歌声は林野庁内に響き渡りました。

10/28

高知県もくもくエコランド
環境学習フェアにみどりの大使

全国一の森林率を誇る高知県にて、木に親しむお祭りに上村が出演。ウッドカットセレモニー、餅投げ、ミニライブを通じて、木を使うことを訴えていきます。楽器「カホン」づくりに挑戦。自分の手で組み立て、磨き上げたカホンを

伐って使って植えて育てるサイクルを続けましょう。

10/25

厚生労働省の上水道
第3回官民連携推進協議会

上水道に関わる企業と行政が連携するため、講演とマッチングのための協議会に、水の天使竹田が司会登場。若者視点で水循環の大切さと、働く方々へのリスペクトを伝えます。出席した方々が意欲や誇りを再確認する機会となりました。

10/29

水資源機構「水とともに」
秋の近江路 琵琶湖の水取材

関西の水瓶である琵琶湖の水取材です。琵琶湖は460本の川からの流入がありながら、出口の川は1本しかありません。歴史的に治水に苦労しながら、たゆまぬ工夫により、いまでは関西1400万人に安定的に水が供給されるようになりました。

洪水を抑える安全な琵琶湖が実現し、いまではサイクリングコースや憩いの場など、安心な琵琶湖になっています。

10/30

島村楽器株式会社を
みどりの大使が表敬訪問



みどりの大使の上村が、島村楽器株式会社の廣瀬社長を表敬訪問。国産木材でできた楽器を買うと、緑の募金に寄付されます。日本の森林を

未来につなげる取り組みをしてくださっています。林業界の工夫と努力で、国産木材は海外材に負けない音質を手に入れました。国産木材楽器を選びましょう！

10月の活動

- 9月29-10月1日 **ファイナリスト向け勉強会 第1期**
- 2日 第5回ウッドチェンジ協議会 演奏出演/上村
- 2,3日 群馬県みなかみ町 ポスター & 冊子撮影/東海林
- 4日 月島JFEアクアソリューション株式会社 発足会/竹田
森林×脱炭素チャレンジ2023表彰式と
森林づくり全国推進会議 司会/上村
- 5日 日本ダクトイル鉄管協会セミナーin千葉 司会/竹田
- 7日 小田原市 KIMATSURI2023 演奏出演/上村
- 8日 あしや秋祭り 町のおいしい水PR配布/吉岡
千葉県長柄町セルフビルドヴィレッジプロジェクト
竣工式/上村,17野中,21小林,22成田
- 10日 とくしま森林づくり交流の集い 演奏出演/上村
- 12日 青い羽根募金活動 /稲川
- 14日 第22回森林を考える岡山県民の集い 演奏出演/上村
- 14,15日 東京湾大感謝祭 水循環PR/竹田
- 15日 全日本空手道選手権大会 ゲスト/吉岡
おかやま木材フェスティバル2023 演奏出演/上村
- 17日 IBF国際美容連盟 プライダルモデル/東海林
- 19日 下水道管路管理技術施工展2023高知 出演/竹田
全国木材産業振興大会in高崎 出演/上村
青い羽根募金活動 /稲川
- 20-22日 オリジナル曲「森で愛ましよう」PV撮影in能登/上村
- 21日 第11回マンホールサミットin岡崎 司会/竹田
石川県農林漁業祭り 演奏出演/上村
令和5年度下水道ふれあいまつりin平塚 出演/稲川
令和5年度下水道ふれあいまつりin小田原 出演/東海林
- 22日 令和5年度愛知県What'sため池 OPセレモニー 出演/竹田
海の駅フェスタでじま・ながさき 軍艦島クルーズ/東海林
- 24日 日本下水道管路管理業協会 関東支部セミナー 司会/竹田
木づかいシンポジウム2023 演奏出演/上村
- 25日 厚生労働省 第3回官民連携推進協議会 司会/竹田
日本CLT協会 CLT公式動画収録 /上村
- 26日 青い羽根募金活動 /稲川
- 27日 管路診断コンサルタント協会総会懇親会 司会/竹田
- 28日 高知もくもくエコランド2023森林環境学習フェア/上村
- 29日 水資源機構「水資源機構」秋の近江路取材 /竹田
- 30日 芦屋市政広報 市長インタビュー収録/吉岡
表敬訪問 島村楽器/上村

10月のメディア

- 1,8,15,22,29【WEB】FITNESS LOVE ミス日本便り掲載
- 2日【新聞】福島民報ほか Fukushima植樹祭記事/上村
- 【冊子】日本下水道協会「下水道協会誌」寄稿/竹田
- 【冊子】林野庁「情報誌林野」寄稿/上村
- 【冊子】全日本海員組合会報誌「海員」寄稿/稲川
- 【冊子】水資源機構「水とともに」秋号活動紹介/竹田
- 【冊子】中部森林管理局「中部の森林」寄稿/上村

26日【新聞・WEB】タウンニュース港北版



海の日稲川は、大学生の有志を集め、水難救助の青い羽募金街頭呼びかけを行いました。日本水難救済会がすすめる青い羽募金は、海の事故において必要な救助活動や備品・訓練に使われます。青い羽募金ポスターのキャラクターも務めている稲川は、募金の使途を伝えながら、海の安全を守る人たちのために3日間に渡って募金活動を行いました。

11月の予定

- 1日 下水道促進全国大会&提言活動 /竹田
- 2日 大日本山林会 第62回全国林業経営推奨行事 司会/上村
カンツールフェスタ大阪 ゲスト/竹田
- 2-5日 **ファイナリスト向け勉強会 第2期**
- 5日 炭フェスタ2023 司会&ミニライブ/上村
- 8,9日 愛媛県宇和島市 小学生森林環境教室 講義/21小林
- 9日 シーバードJAPANカレッジ2023@福岡
/講演和田あい 司会稲川
- 10,11日 第46回全国育樹祭いばらき 公式動画撮影/上村
- 12日 第46回全国育樹祭いばらき 出席/上村
- 13日 2023森林・林業・機械展示実演会 出席/上村
- 14日 日本ダクトイル鉄管協会 セミナー司会/竹田
- 15日 やまなし森づくりフォーラム2023 出演/上村
- 16日 シーバードJAPANカレッジ2023@札幌/和田あい講演
/講演和田あい 司会稲川
- 17,18日 日本CLT協会 CLT公式動画収録/上村
- 21日 ソマリア沖海賊対策活動感謝の集い ゲスト/稲川
- 29日 令和5年度水コン協関西・九州支部共催技術講座/竹田
- 30日 日本ダクトイル鉄管協会セミナーin愛知 /竹田

ファイナリスト勉強会 第1期

内面の美、外見の美、行動の美

これら3つの美を磨き、将来の夢を叶える実力を身につけます。



ようこそ勉強会へ！ 魅力を分析する社会工学

ミス日本協会専務理事の和田健太郎による、オリエンテーションと社会工学の講義。**魅力とは、社会を変える原動力です。**ミス日本協会は、資質ある若い女性に経験と成長の機会をもたらし、将来の夢を叶える実力を付けてもらいたいと願っています。13名のファイナリストたちが、それぞれの個性を尊重し、13通りの魅力を引き出し合う仲間になれるよう、エールを送りました。



現代を生きる必須技術 SNSの光と闇を知る講義



数十万、数百万フォロワーを持つSNSインフルエンサーをプロデュース、管理してきたBuddyCompassの田井中友裕先生によるSNSブランディングの講義。SNSは極めて大きい影響力を持つ一方で、炎上によりそれまで積み重ねた人生を一瞬で破壊してしまうほどのリスクも持ったメディアです。諸刃の剣になりうる**SNSとの付き合い方**を学びます。



伝えたい日本のこころ 寓話や逸話から道徳心を育む



日本画家で、1986年のミス日本グランプリでもある中村麻美先生による講義。中村先生がこれまで作品に落とし込んできた寓話や逸話を題材に、覚悟や信念、思いやりの気持ちがどのような史実として伝わっているかを学びます。私達の祖先が美德・美観としてきたかを学び、ファイナリストたちは**善く生きるため**に大切にしたい道徳の視座に気がついていきました。



お花が持つ美しさと向き合い 美意識と感性を育む活け花



華道家元池坊、華道教授の桶澤達也先生による、活け花の講義。初心者も経験者もまずは試行錯誤で生花に挑戦。その後、先生が手を加えると、魔法のように花の表情が変わっていきます。自らの美意識や感性と向き合い、**美しさとはなにかを自問**する時間となりました。

3つの美とは？

内面の美

内面の美は、私を構成する要素を知ること、自分のルーツをたどることです。日本文化や伝統の他、自分の両親や祖先、育った土地や学校など、**自らを構成する要素を学びほぐす**ことで、自らの**自信の土台**を築きます。

外見の美

日々の鍛錬や選択の積み重ねを指します。親から受け継いだ体や資質をどう活かすのか、食べ物は何を選ぶのかなど**毎日の選択が外見を作ります**。繰り返し鍛錬することで技術が身につく、**オーラ形成**に繋がります。

行動の美

行動の美とは、人生の目的を持ち、それに至るための目標を持つことです。目的や目標は挑戦して得られる経験とともにどんどん変更して良く、**周囲を魅了して協働に導くチカラ**となります。内面と外見の両方が欠かせません。



江戸時代へタイムスリップ！ 世界に愛される浮世絵



浮世絵の伝道師として活躍する牧野健太郎先生による浮世絵の講義。デジタル化されたボストン美術館のスポルディングコレクションの浮世絵を鑑賞しながら、大衆の娯楽、風俗文化、粋な遊び心を感じ取ります。

高尚なものから楽しいものへ、**浮世絵の認識が変わります**。毎年受講後は、ファイナリストたちはいますぐ浮世絵を見に美術館に行く準備を始めます。



筋肉と体幹を鍛えよう！ 日々の鍛錬こそウォーキングの鍵



WALK&WAYの福村あけみ先生によるウォーキングの基礎講義。今年は前後編2回に別けて実施します。

「**ウォーキングは日々の生活と鍛錬**があって、やっと技術が載せられる」ことをお話し、基礎的な筋力向上を中心に指導をしていきます。反復練習でうまくなるのは土台がある人だけ。まずは日々の練習方法を学び、1月予定の後編に備えます。



私達のルーツを知り 確固たる礎を築く日本史



日本史家の高森明勅先生による「世界に誇れる日本」の講義。日本国民である我々は、どれほど日本という国を意識しているでしょうか。イギリスのエリザベス女王の国葬の話から国体としての日本、そして天皇制について考えていきます。世界でもっとも歴史の長い君主国家であることなどをお話。**私達一人ひとりのアイデンティティ形成の手がかり**としていきました。



「読む」から「伝える」へ 聞き手の心を動かす大人の話し方



元NHKアナウンサーで、話し方指導を行うマツモトメソッドの松本和也先生による話し方指導。**正しく読もうとするのではなく、心のありのままに話す**ことで伝わることに繋がります。自分の考えた自己紹介を録音して振り返りながら、改善点やポイントを教わっていきます。伝わる話し方の理論と実践を通じて、話すことのもつパズルのような複雑さと楽しみを見出していきます。

第1期のカリキュラム

9月29日

「夢を叶える道のりを照らす社会工学」

:ミス日本協会 専務理事 和田健太郎

「伝えたい日本のこころ」

覚悟・祈り・日本人のまごころのイメージ

:日本画家・挿絵家 中村麻美先生(86ミス日本グランプリ)

「SNSブランディング」

:BuddyCompass 田井中友裕先生

9月30日

「お花から学ぶ美意識と感性」

:華道家元池坊華道教授 桶澤達也先生

「世界に愛される日本文化 浮世絵」

:日本ユネスコ協会連盟 会員 牧野健太郎先生

10月1日

「世界に誇る日本の講義」:日本史家 高森明勅先生

「聞き手の心を動かす大人の話し方」

:元NHKアナウンサー マツモトメソッド 松本和也先生